

令和8（2026）年度 宝塚医療大学 入学試験

総合型選抜基礎能力入試 中期

問題

国語【45分】

問題は指示があるまで開けないでください。

【注意事項】

- 1 問題冊子、解答用紙に受験番号（7桁）・名前を記入してください。
- 2 問題冊子は全11ページ（問題は2ページから11ページ）です。解答用紙は別になっています。不良の場合は手を挙げて知らせてください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入してください。
- 4 句読点も字数に含めます。
- 5 問題用紙の余白等を利用して構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 試験終了後、問題用紙、解答用紙とも回収しますので持ち帰らないでください。

	受験番号
	名前

【一】 次の文章を読んで、あとの問一～問六に答えなさい。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

(小林武彦『生物はなぜ死ぬのか』による。一部改変)

語注

(注1) AI……Artificial Intelligence (人工知能)の略称。

問一 次の一文は本文中の【①】～【⑤】のいずれかに入ります。最も適切な場所を【①】～【⑤】から選んで記号で答えなさい。

ヒトのために作ったはずのAIに、ヒトが従属してしまうのです。

問二 本文中の空欄1～3に入れるのに最も適切なものを次の選択肢からそれぞれ選んで記号で答えなさい。

ア ところで イ たとえ ウ つまり エ そこで オ 逆に カ しかし キ もしも

問三 本文中の空欄A、Bに入れるのに最も適切な語句を次の選択肢からそれぞれ選んで記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|-----|-------|---------------------|-------|---------------------|-------|
| 空欄A | ア 喉 | イ 霧笛 | ウ 勇名 | エ 警鐘 | オ 太鼓 |
| 空欄B | ア 優越感 | イ 倦怠感 ^{けん} | ウ 徒労感 | エ 僭越感 ^{せん} | オ 焦燥感 |

問四 本文中の空欄4に入れるのに最も適切な語句を本文中から探して三字で書き抜きなさい。

問五 本文中ではA Iと宗教の類似点が述べられています。その類似点の説明として最も適切なものを次の選択肢から選んで記号で答えなさい。

- ア 付き合い方を間違うと、戦争やテロを招く点。
- イ あらゆる人が頼りにする絶対的なものである点。
- ウ 個人が自らの価値観で評価できる点。
- エ 生き続け死ぬことがない点。
- オ ヒトが理解できない存在である点。

問六 次のア～オのうち、本文の内容とあっているものには○を、あっていないものには×を答えなさい。

- ア 機械学習型のA Iの進歩は著しく、医療の現場では診断および治療法の選択の場面において医師にとって不可欠なツール(道具)となっている。

- イ AIのほうがヒトより賢明な判断をし、常に最適解を導き出してくれるので、ヒトは自分で考えるということをやめて生活全般においてAIに頼っていくべきだ、と主張する人もいる。
- ウ 生き物が「生きる価値」を共有することが可能なのは、生き物がすべからず有限の存在であるからである。
- エ AIの出す答えを出す過程を理解し、その答えを評価できるようになるためにヒトは試行錯誤を繰り返すことを決してやめてはならない。
- オ 私たち「人」とはどういう存在なのか、ヒトが人である理由をしっかりと理解したヒトが作ったAIは、人のためになる、共存可能な存在になる可能性がある。

【二】あとの問一、問二に答えなさい。

問一 次の文章は、「 ① 「」 ③ 「にあたる文をそれぞれ選択肢AとCとして抜き出したものである。AとCの文を「」にあてはめて最も適切に意味が通るように文章を完成させ、「」に入る選択肢を記号で答えなさい。

文章

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

(多賀 太『広報たからづか 平成28年7月号 男女共同参画週間 特別寄稿』による。一部改変)

選択肢

- A しかし、もし私が中年の女性だったら、その店員は私に同じ言葉をかけたのだろうか
- B 「あんたに関係ないやろ？」と言いたくなるのをグツとこらえて、私は「ええ、まあ」とだけ言って買い物続ける
- C この何気ない言葉の陰には、成人男性は平日の昼間には職場で働いているはずだという世間の「常識」が見え隠れする

問二 次の文章は、「 ① 」「 ② 」「 ③ 」「 ④ 」にあたる文をそれぞれ選択肢 A ～ D として抜き出したものである。A ～ D の文を「 」にあてはめて最も適切に意味が通るように文章を完成させ、「 」に入る選択肢を記号で答えなさい。

文章

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

(挽地 信孝 『3000万人100兆円シニア市場と絆ダイレクトマーケティング』による。一部改変)

選択肢

- A そうやってレスポンスが高まるのである
- B それは映画の予告編もあるが、その前にはいわゆる一般の広告としての映画館CMが流れる
- C 映画館には大抵の人が最初から観たいのでやや早めに席に着く
- D そこで、チケット販売の窓口で商品に関するリーフレットとお試しセットのようなサンプルを渡すのである

【三】次の①～⑤の文中の二重傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 円高のオンケイを被り、海外旅行が割安になっている。
- ② カイコ趣味に浸って、昔の調度品を収集する。
- ③ 学術上のチャクガン点から見ればこの発見は面白い発見だ。
- ④ 過去のイブツのような古臭い習慣。
- ⑤ 小学校中学校高校で無遅刻無欠席だったことが僕のジマンだ。

【四】次の①～⑤の文の空所に当てはまる二字熟語を文意に合うように、後の語群の中の漢字を使って作りなさい。語群の漢字は一度ずつしか使用してはいけません。

- ① 自分の手柄を偉そうに（ ）してまわるのは困ったものだ。
- ② 子供が事故に遭ったと聞いて、母親は（ ）を変えて家から飛び出した。
- ③ 選挙運動で全国を（ ）する。
- ④ お金の（ ）をつけて借金を返済する。
- ⑤ 生真面目な彼はウソをつくのが（ ）だ。

語群

面 吹 手 工 血 行 下 聴 脚 相

【五】 次の傍線部①～③の意味について最も適切なものを、ア～ウから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

問一 友人が恋人と別れ話をしている最中に出くわして① ばつが悪かった。

ア 気まずい思いをした

イ 大変驚いた

ウ かわいそうに思った

問二 その知らせは町内に② あまねく 広まった。

ア あつという間に

イ すみずみまで

ウ 静かに

問三 彼は③ 往々にして 約束を忘れてしまう。

ア うっかりして

イ ごくまれに

ウ しばしば

【六】 次のことばを使って二十字から三十字の短文を作りなさい。

『うぬぼれる』

